

令和 8 年度高岡市北部地区観光商品造成・情報発信業務 公募型プロポーザル質問回答書

質問提出期限までに、お寄せいただいた質問に対する回答は以下のとおりです。

令和8年10月16日

| No. | 該当箇所                                                                                                                                | 質問内容                                                                    | 回答                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 【仕様書】<br>2 趣旨                                                                                                                       | 今年度と次年度のゴールを教えてください。<br>今年度：計画策定のみ<br>次年度：ファムツアーの実施<br>という認識でよろしいでしょうか。 | 今年度のゴールは単なる計画策定にとどまらず、「観光コンテンツ（3つ以上）およびモデル周遊ツアー（2本以上）の造成」「BtoB向けコンテンツタリフの作成」「需要調査を兼ねた初期検証（プレツアーの実施や予約可能な状態までの構築）」までを含みます。次年度は、これらを基にした「モニターツアーやFAMトリップの実施（実証実験）」を想定しています。                                                                               |
| 2   | 【仕様書】<br>5 委託業務の内容<br>(1)基本事項<br>・実施体制には地元の観光事業者等（特に市内の宿泊施設は必須とする）を構成員または明確な連携先として位置づけること。                                          | 実施体制には、企画書提出の段階で明確な観光業者・宿泊施設名は必要でしょうか。                                  | 企画提案書提出の段階で、具体的な連携先（特に市内の宿泊施設）や構成員となる事業者名が明記されていることが望ましいです。本業務は終了後の「自走化」を大前提としており、地域関係者との連携が重要な要素となります。ただし、現時点で正式な契約・合意に至っていない場合は、「候補」や「交渉予定先」として明記し、関係構築に向けた具体的なアプローチ方法を企画提案書に記載してください。                                                                |
| 3   | 【仕様書】<br>5 委託業務の内容<br>(3)観光商品（コンテンツ・モデル周遊ツアー）の造成<br>およびBtoB 向けタリフの作成                                                                | インバウンド層も国内富裕層も記載がありますが営業向けや営業提案用モデル周遊ツアー広告などはどちらに重きをおかれますか？             | ターゲットの特性に合わせた展開を想定しており、一概にどちらか一方に重きを置くものではありません。提案にあたっては、双方のターゲットに対する効果的なアプローチをバランスよく盛り込んだ企画を提示してください。                                                                                                                                                  |
| 4   | 【仕様書】<br>5 委託業務の内容<br>(3)観光商品（コンテンツ・モデル周遊ツアー）の造成<br>およびBtoB 向けタリフの作成<br>③営業提案用モデル周遊ツアーの造成                                           | 日帰り1本、市内宿泊1本の計2本以上造成すること。はインバウンドと国内富裕層で各2本合計4本を作成するのでしょうか。              | 最低限の本数は「日帰り1本」と「市内宿泊1本」の計2本以上です。必ずしもターゲットごとに完全に分けた計4本を作成する必要はありません。1本の中でインバウンド・国内富裕層の双方に対応できる（または一部アレンジで対応可能な）行程を提示していただいても構いません。ただし、提案としてターゲット別に特化したツアーを各2本計4本以上提示いただくことを妨げるものではありません。                                                                 |
| 5   | 【仕様書】<br>5 委託業務の内容<br>① ビジュアルコンセプトおよびプロモーションツール<br>開発<br>・造成予定の観光商品の魅力を想起させる高品質なイメージ写真の撮影、ロゴ・キャッチコピー等のクリエイティブ制作を行うこと。               | 観光地の写真などの素材は高岡市より提供いただけるのでしょうか。                                         | 高岡市が保有している既存の写真素材（雨晴海岸や勝興寺など）は、必要に応じて提供可能です。ただし、本業務には「造成予定の観光商品の魅力を想起させる高品質なイメージ写真の撮影」が含まれております。新規に造成する体験コンテンツの様子や、ターゲット層に響く高品質なイメージ写真については、原則として受託者において新たに撮影・調達するものとして提案してください。                                                                        |
| 6   | 【仕様書】<br>5 委託業務の内容<br>① ビジュアルコンセプトおよびプロモーションツール<br>開発<br>・造成した観光商品を、外部の旅行会社（BtoB）および一般消費者（BtoC）の双方へ案内・営業するためのチラシ（フライヤー）デザインを制作すること。 | (3) 観光商品（コンテンツ・モデル周遊ツアー）の造成はBtoB かと思います、BtoBとBtoC のどちらに重きを置かれますか？       | 「BtoB（外部の旅行会社）」に重きを置いています。本事業の基本方針は、委託期間終了後に受託者が「地域の受入窓口（ランドオペレーター等）」として自走化することです。そのため、外部の旅行会社がパッケージ化しやすい内容（BtoB向けコンテンツタリフの作成など）が優先となります。ただし、情報発信や需要調査においては「BtoC（一般消費者）の反応を定量・定性的に計測・分析すること」も求めているため、BtoBを軸としつつ、BtoCへのアプローチをどのように連動させるかという視点での提案を期待します。 |